


整理番号	HT26027	分野	自然、地学	(キーワード)地層、火山
------	---------	----	-------	--------------

秋田大学

実験で学ぼう火山のヒミツ・地層のひみつ

先生(代表者)	川村 教一(かわむら のりひと) 教育文化学部・教授			
自己紹介	大学では、理科の先生をみざしている学生を相手に教えています。秋田大学の学生とともに、秋田県の子供たちに科学の楽しさを伝えるために、大学で科学体験イベントを企画しているほか、小・中・高校への出前授業も行っています。今回も、男鹿半島のジオパークのすばらしさをみなさんに伝えたいと思います。			
開催日時・主な募集対象	平成26年7月26日(土)	(対象)	小学校5年生 ~中学生	(人数) 30名
集合場所・時間	秋田大学教育文化学部 4号館 2階 219室	(集合時間)	8:45~9:00	
開催会場	秋田大学教育文化学部 4号館 2階 219室 住所:〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号(秋田大学手形キャンパス) アクセスマップ: http://www.akita-u.ac.jp/honbu/access/index.html			
内 容				
<p>「ジオパーク」ってどんなところか知っていますか。秋田県の男鹿半島は、地球について楽しく学べる場所がたくさんあることから、「大地の公園」、つまりジオパークの一つに選ばれています。私は、ジオパークにあるさまざまな地層を大切に残しつつ、地球の生い立ちを学んでいく方法を研究しています。このプログラムでは、男鹿半島にみられる火山や地層のでき方のひみつについて実験でさぐっていきます。</p> <p>第1部: 実験でさぐる火山のヒミツ</p> <p>男鹿半島にみられるような火山の噴火のしくみについて、学校ではできないような実験を行い、火山地形のでき方について学んでいきます。</p> <p>第2部: 実験でさぐる地層のひみつ</p> <p>地層ができるしくみについて流れる水の実験のようすを観察するほか、地層にみられる化石の様子を観察して、化石ができるしくみについても学んでいきます。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
8:45~ 9:00 受付(教育文化学部 4号館 2階 219室前)			昼食、飲み物、タオル・ハンカチ、筆記用具、下敷き、(カメラ:なくてもかまいません)	
9:00~ 9:10 開講式(講師・学生自己紹介、科研費の説明)				
9:10~ 9:45 第1部イントロダクション:火山クイズ				
9:45~10:30 講義・火山実験1(噴火のしくみ):マグマたまりのモデル実験				
10:30~10:40 休憩				
10:40~11:30 火山実験2(噴火のようす):さまざまな火山噴火のモデル実験				
11:30~12:00 火山実験3(火山の形):火山地形の観察から考える火山噴火				
12:00~13:10 昼食、休憩クイズ				

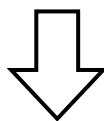
13:10～13:45 第2部イントロダクション:化石クイズ	特記事項 ・休憩中にお菓子を用意します。食物アレルギーがある場合、必ず事前にお知らせください。 ・小学生は保護者の方と一緒にご参加ください。
13:45～14:30 講義・地形形成実験:流水のはたらきから考える地形のできかた	
14:30～14:40 休憩	
14:40～15:20 地層実験:古生物の堆積と地層のできかた	
15:20～15:40 まとめ・アンケート	
15:40～16:00 閉講式(未来博士号授与)	
16:00 終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名 :	秋田大学教育文化学部・山下清次
住所 :	〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1
TEL 番号 :	018-889-2528、080-5845-0588
FAX 番号 :	(なし)
E-mail :	yamakiyo@ed.akita-u.ac.jp
申込締切日 :	平成26年7月11日(金) ただし定員に達した時点で締め切ります。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
川村教一	平成 24 ～26年	基盤研究 (C)	24501035	理科地学の野外学習におけるジオパークの活用に関する実践的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。